



Cisco SD-WAN コントローラ リリース 20.7.x の推奨コンピューティングリソース（シスコホステッドクラウド展開）

Cisco SD-WAN Manager リリース 20.6.x 以降、新しいクラウドコントローラ インスタンスが導入されています。これらのインスタンスには、コンピューティングリソースに基づいて、小規模、中規模、大規模の3つのタイプがあります。次の表は、各インスタンスタイプに関連する仕様を示しています。

インスタンスタイプ	仕様（目安）		
	vCPU	RAM	ストレージのサイズ
小	16 vCPU	32 GB RAM	500 GB
中	32 vCPU	64 GB RAM	1 TB
大	32 vCPU	128 GB RAM	5 TB

表 1: インスタンスタイプ、デバイスとノードの数、および展開モデル

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数
Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 無効			
<250	1 ノード小規模 vManage	該当なし	該当なし
250 ~ 1000	1 ノード中規模 vManage	該当なし	該当なし
1000 ~ 1500	1 ノード大規模 vManage	該当なし	該当なし

デバイス	インスタンスタイプ、ノードと展開モデル	データ処理の要素	データを保存できる日数
1500 ~ 2000	3 ノード中規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
2000 ~ 5000	3 ノード大規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
5000 ~ 7000	6 ノード大規模 vManage クラスタ	該当なし	該当なし
Cisco SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン (SAIE) 有効			
<250	1 ノード中規模 vManage	25 GB/日	20 日間
250 ~ 1000	1 ノード大規模 vManage (すべてのサービス)	50 GB/日	30 日間
1000-2000	3 ノード大規模 vManage クラスタ	100 GB/日	14 日間
2000 ~ 7000	6 ノード大規模 vManage クラスタ	100 GB/日	14 日間



(注) データを Cisco SD-WAN Manager に保存できる日数は、デバイスノードの 1 日あたりの処理量に依存します。データを長期間保存したり、1 日あたりの処理量の増加に対応したりするには、次の式を使用して必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズを計算します。

単一ノード展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 1.5 テラバイトです。

クラスタ展開に必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズの計算式：(1 日あたりのデータ × 日数 × 3) + 500 GB バッファ。たとえば、1 日あたりのデータが 100 ギガバイトで、データを保存する必要がある日数が 10 の場合、必要な Cisco SD-WAN Manager のディスクサイズは 3.5 テラバイトです。

表 2: 各デバイス範囲に必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ の数

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ の数
<250	2	2

デバイス	必要な Cisco Catalyst SD-WAN Validator の数	必要な Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ の数
250 ~ 1000	2	2
1000 ~ 1500	2	2
1500 ~ 2000	4	4
2000 ~ 5000	6	6
5000 ~ 7000	8	8



(注) Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラに必要な vCPU および RAM の数は、Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。

マルチテナント

Cisco vBond Orchestrator、Cisco vManage、および Cisco vSmart Controller でサポートされるハードウェア仕様は次のとおりです。

表 3:50 テナントと 1000 デバイスをサポートするハードウェア仕様

サーバー	Cisco vManage	Cisco vBond Orchestrator	Cisco vSmart Controller
デプロイメントモデル	クラウドホスト	クラウドホスト	クラウドホスト
インスタンス数	3 個のインスタンス	2 個のインスタンス	6 個のインスタンス
インスタンス タイプ	大	該当なし	該当なし



(注) Cisco Catalyst SD-WAN Validator および Cisco Catalyst SD-WAN コントローラに必要な vCPU および RAM の数は、Cloud Ops によって決定され、それに応じてプロビジョニングされます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。